

事業の特徴

事業内容

- ・ 定住促進を目的とし、当麻町産の木材を活用し住宅を新築する者に対し町産木材材料費を250万円を限度とし補助
※ 構造材及び内外装材（50m²以内）を対象としている。

事業フローチャート



当麻町全面積の65%を占める森林から木材を伐採

■ 建築主が町に申請

- ・ 交付申請書
- ・ 事業実施計画書
- ・ 町内で産地証明を発行できる企業からの販売額内訳明細書
- ・ 建築確認通知書の写し
- ・ 各図面
- ・ 個人情報利用同意書

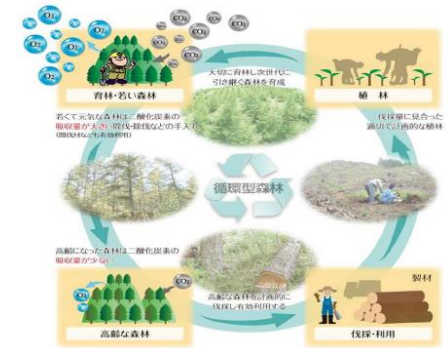
製材工場にて町産材を製品化し、町内で産地証明を発行できる企業にて構造用集成材、構造材等に加工



工事完了後、町が確認し、金額確定

地域材活用によるまちづくり

- ・ 当麻町の豊かな森林資源の活用をより拡大し、循環型の森林整備を目指す。
- ・ 計画的に植林することにより、CO₂の固定化等、環境負荷の低減が図られる。



関連施策

- ・ 当麻町住生活基本計画
- ・ 未来へつなぐ宅地循環促進事業
- ・ 住宅用太陽光発電システム設置補助金
- ・ 木質燃料ストーブ設置補助

事業効果

定住促進を目的とした明確な制度設計としたことで、町外からの移住定住者も増加し、人口世代の均等化、多世代の交流も増加している。併せて宅地造成（32区画）を行うことで、良質な住宅環境の形成を図れている。関連した複数の施策により、木材の地産地消に繋がっており、地場産業振興が推進されることで地域活性化の促進が進められている。

町産材活用補助金 設置者住所内訳

年度	補助金 申請総件数	うち 当麻町	うち 旭川市	うち 道内	うち 道外
		居住者申請	居住者申請	居住者申請	居住者申請
平成25年度	20件	12件	7件	0件	1件
平成26年度	11件	8件	2件	1件	0件
平成27年度	14件	10件	4件	0件	0件
平成28年度	12件	6件	5件	1件	0件
平成29年度	11件	7件	3件	1件	0件
平成30年度	16件	11件	5件	0件	0件
令和元年度	22件	14件	4件	2件	2件
令和2年	11件	5件	6件	0件	0件
令和3年	8件	6件	2件	0件	0件
合計	125件	79件	38件	5件	3件

当麻町居住者割合 79件÷125件=63.2%

令和3年8月10日現在